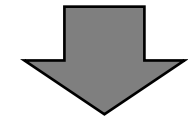


支部11期テーマ

「メンバー一人ひとりの幸せのため、
個の想いを大きな力に変えていこう」

前半年度 分会活動テーマ

メンバーにとって、組合は安心して声を届けられ、
そして組合の存在が必要と思ってもらえるために、
メンバーの真の声に寄り添い続けます。



支部 重点項目

主体的な
Voiceサイクル

信頼感を持った
経営との対話

納得性のある
人事賃金制度の
構築

重点項目 アクション宣言

●「聴く、話し合う」の質の向上に向けた
具体的なアクション
・職場委員を中心とし、職場委員の「課題と感じて
いること」と連動したVOICEサイクルを執行委
員と共に実行します。また、メンバーの声を集約
する機会を強化し、問題解決に繋がります。

●「伝え、知らせる」の具体的アクション
・兼任役員が参画した各営業部との職場懇話会を
活性化し、メンバーの声を兼任役員から直接伝え
ます。
・更なる意見集約を意識して、広報を通じてメン
バーの組合活動を知る機会を強化します。

●分会特性に合わせた課題解決アクション
・第10期から継続して、メンバーの声を聴くための「聴
くスキル」強化のため、ナナメンバー活動の範囲を広げ
ます。
・メンバーの相互理解、役員の窓口を明確にするため
のお買場名鑑を完成し、周知を強化します。
・役員役割分担を明確にし、執行委員・評議員は制度
の構築に、より深く関わります。

<重点取り組み>

●成果が実感できるレベルとして
・新宿分会は営業部ごとのチーム制で、兼任役員
の役割分担を明確にし、執行委員・評議員・職場
委員と連携しながら、職場委員会・テーマ別
VOICEの実施に取り組みます。

●成果に繋がるレベルとして
・職場委員会・テーマ別VOICE等で集めた声は
執行委員から経営に伝えます。職場懇話会の頻度
を高く密に実施し、その先に循環するVOICEサ
イクルへと取り組みます。

●分会特性を生かした具体的なアクション
・新宿分会全体でメンバーの真の声を吸い上げる
ため、「聴くスキル」強化の活動を行います。
・お買場名鑑は全所属分を作成し、完成します。
・自分事としてそして制度の理解に繋げるために
勉強会を実施し、より良い制度構築に繋がります。

兼任執行役員が やるべきこと

・兼任執行役員は職場委員と連携し営業
部内のテーマ別VOICEのサイクルを自
ら推進します。
・チーム内の営業部ごとの職場懇話会を
活性化し、営業部同士の連携の土台を作
ります。

専従執行役員が やるべきこと

●専従は全ての役員が現場で活躍し主体
的な組合活動をするためのサポートをし、
新宿分会全体がONEチームとなるため
の働きかけを行います。